

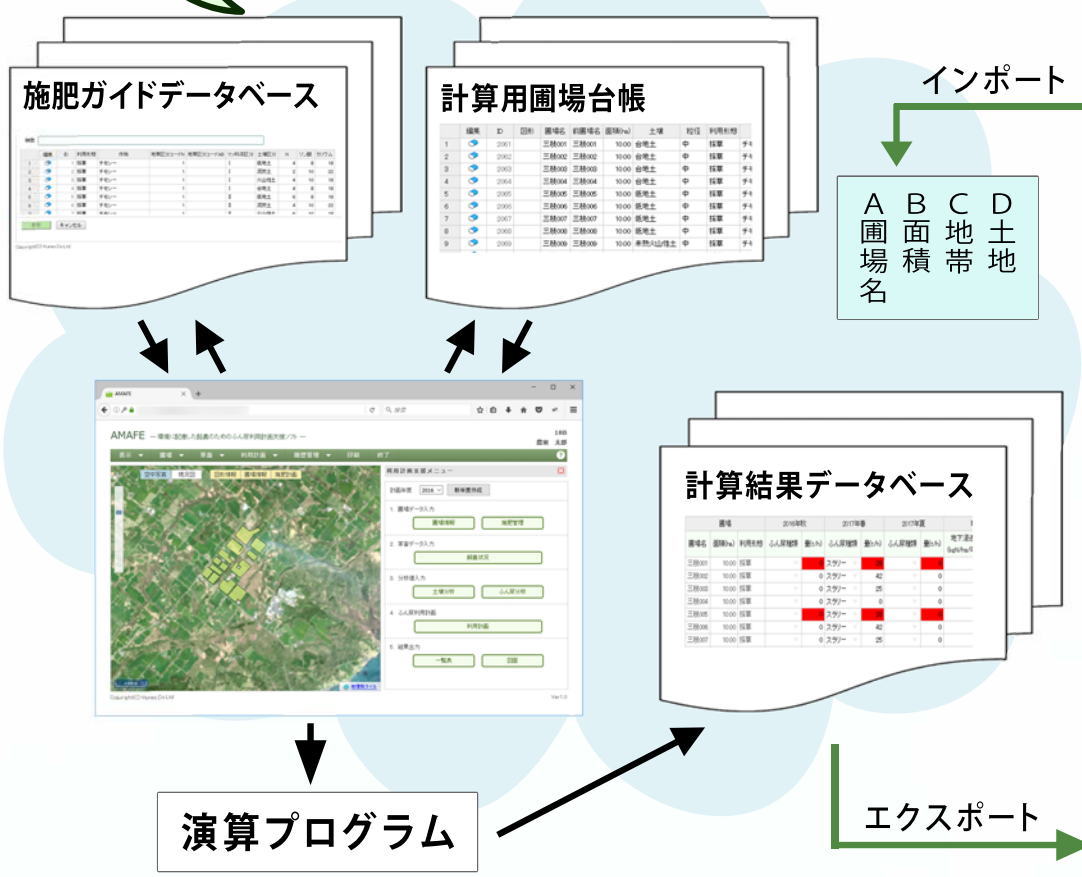
環境にやさしいふん尿利用計画支援ソフト AMAFE クラウド

北海道の酪農家を対象とした家畜ふん尿利用計画支援ソフトウェアAMAFE(Decision Support System for Application of Manure and Fertilizer to Grassland and Forage Corn Field based on Nutrient Recycling)は2006年に公表され、現在628名の利用者が登録されています。

今回、これまでハードディスクなどの書き込み可能なメディア上で利用していた本ソフトウェアをクラウド環境に移植し、Webサイトから操作できるようにしました。(※ クラウド版のAMAFEは、AMAFEの二次的著作物となります。)



— インターネット空間 —



A B C D
圃 面 地 土
場 積 帯 地
名

既存の農地管理システム

1. グループ・個別での管理
2. 圃場図形 (SHAPE)
3. 所有者、家畜頭数
4. 圃場名、面積、土壌診断

個別調整に
ついては
有料対応



AMAFE PLUS (個別酪農家向け)

1. 圃場毎の作業記録
 2. 複数年度の継続的圃場管理
 3. 問題箇所の写真取込 (ジオタグ)
- 今後開発予定!



入力項目

- 圃場情報
圃場名、面積、土壌区分、栽培作物、利用形態 など
- 飼養頭数
- 土壌分析値
- 堆肥、スラリー、尿液肥等分析値
→ふん尿利用計画を試行錯誤

〈ふん尿利用計画〉



出力項目

- 圃場ごとの必要施肥量
- 施用有機物の収支
- 最適化学肥料銘柄
- 環境影響（維持管理時の採草地限定）
- データベース情報の色分け地図

〈草地区分図〉



新機能と 今後の予定

- Webサイトでの利用
→常に最新版の機能をご利用いただけます
- GISとの連携
→既存のデータベースを活用できます
- データベースの容量拡充
- 北海道施肥ガイド2015に準拠
- 減肥可能年限等への対応
- AMAFEクラウド版は**2017年4月より有料運用予定**
予定価格:1ユーザー 10,000円/年 +消費税 (30圃場まで)
運営会社:株式会社ヒューネス
AMAFEクラウド版のお問い合わせ: amafe@hunes.co.jp



220ページ 参照



株式会社ヒューネス

〒001-0013 札幌市北区北13条西4丁目1番28号 塚本ビル2F

TEL: 011-746-6665

URL: <http://www.hunes.co.jp>

↑トップページにAMAFE紹介サイトへのリンクがあります

酪農学園大学 草地・飼料生産学研究室 三枝俊哉 (監修)

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地

TEL: 011-386-1111(代)

URL: <http://laboratory.rakuno.ac.jp/lab0-2870.html>